

子どもが元気に育っていくために

～この時期につくる一生の絆と感性～

女性が安心して子を産み育てられる社会、また、男性が家事育児に取り組みやすい社会にするため、男女それぞれの視点に立って一緒に考えてみませんか。

講師：^{まつい}松居 ^{かず}和氏（音楽家/作家/元埼玉県教育委員長）

慶応大学哲学科からカリフォルニア州立大学民族芸術科編入卒業。
衆議院調査局発行「RESEARCH BUREAU 論究 第16号 2019.12」に提言論文「子供を優先する、子育て支援」執筆、衆議院議員に配布される。衆議院ホームページで閲覧可。

～子育てに正解はありません。色々な文化に色々な子育てがあって、家庭ごとに違って良いのが子育てです。親たちが自分の趣味、都合にあわせて子育てを考えればいいのです。それを考える時、親が親らしくなってゆくのです。幼児という絶対的弱者とつきあうことによって、人間はその善性を引き出され、優しさを身につけます。競争に基づかない幸福観、自分の自由を犠牲にする幸福感を子育てから学んで親が親らしくなっていく、このプロセスが人間社会を守ってきたのです～（講師プロフィールより）



日時： **11/23** (月・祝)
令和2年

会場：上越市市民プラザ
第1会議室

午後 1 時～午後 3 時 30 分

定員：40 人（申込順）

※終了後、講師を囲んでの茶話会あり

参加無料

託児あり

申込み期間 10/5(月)～10/26(月)

申込みの詳細については裏面をご覧ください

企画・運営団体の紹介「自然な出産と母乳育児を考える会」

命の始まりや子どもの育ちといった「命に向き合うこと」を共に考える機会を設ける活動をしています。講演会や研修会、ワークショップ、映画の上映会などにより、さまざまなテーマに触れることで自分自身のうちにある課題を導き出し、考えるきっかけをつくります。

申込み・問合せ

ウイズじょうえつ（上越市男女共同参画推進センター）

〒943-0821 上越市土橋 1914-3 上越市市民プラザ 2 階

電話：025-527-3624 FAX：025-522-8240 E-mail：d-sankaku@city.joetsu.lg.jp

受付時間：平日 8：30～17：15（土・日・祝・市民プラザ休館日（第3水曜日）を除く）

この講座は、上越市が男女共同参画推進センター登録団体に事業を委託しています。

受託者 自然な出産と母乳育児を考える会

FAX:025-522-8240

男女共同参画推進センター講座

【講座・託児申込み期間】
10/5(月)~10/26(月)

11/23 「子どもが元気に育っていくために」 参加申込書

- ◆ 参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、電話、FAX、郵送、メールにてお申し込みください。
- ◆ 小学生以下のお子様と一緒に会場には入れませんのでご注意ください。
- ◆ お申し込みは「参加者一人につき1枚」としてください。

ふりがな 氏名	電話番号(日中連絡が取れる番号)	
	FAX番号	
住所	〒	
託児を 希望する場合	ふりがな お子さんのお名前 性別 年齢(歳 カ月)	<託児に関する備考>
	ふりがな お子さんのお名前 性別 年齢(歳 カ月)	

※個人情報の利用目的…申込書に記入いただく個人情報は、当講座実施に関する事のほか、新型コロナウイルス感染症の対応のため、保健所等の行政機関へ提出する場合があります。

◆託児について◆

対象:生後6か月~小学校就学前
定員:10人(申込順)

託児ご希望の方は、事前に保育連絡票をお送りいたしますので、「郵便番号」「住所」を忘れずにご記入ください。

◆欠席連絡について◆

申し込み後に欠席が見込まれる場合、また託児が不要になった場合は、お手数ですが当センターまでご連絡ください。

電話:平日 8:30~17:15 土曜 9:00~17:00
※土曜は、男女共同参画推進センターはお休みです。
女性相談の相談員にお伝えください。

↓ 郵送の際、切り取ってご使用ください。

〒943-0821
上越市土橋 1914-3 市民プラザ内
ウィズじょうえつ
(男女共同参画推進センター) 行

<11月23日「子どもが元気に育つために」
講座参加申込>

マスク
しょう



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当センター講座では、マスクの着用をお願いしています。
当日は、参加者ご本人も保育対象のお子さんも、忘れずに着用してきてください。